

平成30年第3回長与町議会定例会総務文教常任委員会会議録（第7日目）

本日の会議 平成30年9月19日

招集場所 長与町議会議場（第1委員会室）

出席委員

委員長	岩永政則	副委員長	分部和弘
委員	浦川圭一	委員	中村美穂
委員	金子恵	委員	喜々津英世
委員	山口憲一郎	委員	堤理志

欠席委員

なし

職務のため出席した者

議会事務局長	谷本圭介	課長補佐	細田浩子
--------	------	------	------

説明のため出席した者

副町長	鈴木典秀	教育長	勝本真二
総務部長	山本昭彦	企画財政部長	久保平敏弘
教育委員会次長	森川寛子	建設産業部長	緒方哲
住民福祉部長	松邨清茂	健康保険部長	中山庄治
会計管理者	山口利弘		

本日の委員会に付した案件

議案第 49号 平成30年度長与町一般会計補正予算（第2号）

議案第 55号 平成29年度長与町一般会計歳入歳出決算の認定について

開会 9時29分

散会 9時43分

### ○委員長（岩永政則委員）

皆さんおはようございます。定足数に達しておりますので本日の総務文教常任委員会を開会をいたします。

最初に議案第49号平成30年度長与町一般会計補正予算（第2号）の件を議題といたします。

本件に係る審査につきましては9月10日に関係部課長の出席を得て審査を実施いたしましたので、本日は討論及び採決のみを行います。

それではこれから討論を行います。

まず反対討論はありませんか。

次に賛成討論はありませんか。

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから議案第49号平成30年度長与町一般会計補正予算（第2号）の件を採決します。本案は原案のとおり可決すべきものと決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。したがって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に議案第55号平成29年度長与町一般会計歳入歳出決算の認定についての件を議題といたします。

本案に係る審査につきましては、9月10日から14日に関係部課長の出席を得て審査を実施いたしましたので、本日は討論及び採決のみを行います。

これから討論を行います。

まず反対討論ありませんか。

堤委員。

### ○委員（堤理志委員）

議案55号平成29年度長与町一般会計歳入歳出決算の認定について反対の立場から討論を行います。この決算全体の中では一定評価できる点もございます。全てを申し上げることはしませんけれども、1つにはファイナンシャルプランニング事業として滞納者の自立を促し納税に繋げるという取組が開始されました。また、子育て支援や待機児童解消対策等についても一定の取組がなされ、評価がされます。また生活道路や学校校舎の整備等では不十分ながらも安全対策や雨漏り対策等がなされ、住民の安全性や利便性の向上に繋がっているということは、評価に値するというふうに思います。しかしながら一方で予算の全体的な構造という点では依然大きな問題を抱えた決算になっているというふうに言わざるを得ません。高田南土地区画整理事業への一般会計からの繰出金、あるいは西高田街路事業等々の開発事業は新たな市街地の形成のためとされていますけれども、その予算確保のために住民福祉の増進、その他の予算に一定の制限を掛けるという状況になっているというところは指摘せざるを得ません。その歳入の政策として、この29年度は公共施設の有料化が実施をされましたけれども、この進め方について住

民の皆さんから説明責任の果たし方が妥当であったかという点であるとか、また町政に対する不信任、軋轢が行政と町民の間に生じてしまったということは、非常に残念なことだというふうに思います。また商工業の振興では29年度大型商業施設が開業いたしましたけれども、既存の商工業の影響について西高田街路事業の起点に当たる架橋、橋が架かったということで大丈夫なのかということについては、共存共栄が可能になるという町側の説明でありましたけれども、決算の質疑においては必ずしもそういうふうな状況にはなっていないという答弁でございました。また29年度の一般会計全体にマイナスシーリングを実施した結果、必要な予算までセーブしなければならないという結果になっているという状況も明らかになっております。冒頭述べましたように福祉や教育などで一定評価できる施策もあります。しかし大型開発予算が住民福祉の増進の足かせとなっているという構図そのものは例年指摘をしている通りであります。29年度においてもこの状況は解消されるどころか、その傾向に拍車が掛かっているように見受けられます。以上の理由によりまして住民に理解、納得をしていただける決算とは言い難いという点から本決算の認定に反対をいたします。

**○委員長（岩永政則委員）**

傍聴者がおられますのでお伝えをしておきたいと思います。

それでは次に賛成討論ありませんか。

中村委員。

**○委員（中村美穂委員）**

私は議案第55号平成29年度長与町一般会計歳入歳出決算の認定について賛成の立場で討論いたします。わかば保育園の老朽化に伴う立替工事費用の一部の助成により、定員増並びに放課後児童クラブの開設、また洗切小学校区、高田小学校区の放課後児童クラブの施設整備、子育て世代包括支援センターの拡充など子育て支援を充実させていました。町中心部及び長崎多良見線の渋滞緩和のための本路線の整備、公共施設の劣化状況調査を行い、今後の施設の個別計画に向けての取りまとめを行っています。また町税の収入未済額は前年度比で約1,400万円減少し、滞納繰越分でも前年度比約11,400万円減となっております。収納率については全税目合計、現年度、過年度合計で97.27%と平成元年以降最高の成果を上げています。収納強化の成果であると考えられます。今後は扶助費の増加も考えられますが、住民が安心安全な生活を送ることができるよう大雨、台風、地震などの自然災害に強いまちづくりにも配慮した行政を進めることを要望し賛成討論といたします。

**○委員長（岩永政則委員）**

次に反対討論はありませんか。

次に賛成討論はありませんか。

金子委員。

**○委員（金子恵委員）**

議案55号29年度決算について賛成の立場で討論いたします。自主的に収入することができる自主財源を確保し財政基盤の安定を図り、自主性、自立性をもって自らの判断のもとに行政運営を行わなければなりません、そのような中、財政構造の弾力性を表す経常収支比率は昨年比1.3ポイントマイナスで2年連続して悪化しており、依然として財政硬直化が懸念されます。歳入の方ですが、自主財源を確保するための施策の1つであるふるさと納税の実施は年ごとに成果が現れています。またマイナスシーリングが掛けられていますが、それにより様々な面での削減は努力の結果と思います。次に歳出ですが、子育て支援、障害者福祉など住民の福祉向上に重点を置き、幸福度日本一のまちづくりのための予算を中心とし計上されていると思います。多額の財源を必要とする課題が山積する中、こういう背景の中において限られた予算を効率的、効果的に活用し執行されているのではないかと思います。今後も税収の伸びに大きな期待ができない中、少子高齢化が更に進むことで扶助費の増加は避けられません。時代にふさわしい制度となっているのか、福祉の基本原則からして対象者の範囲は適正となっているか、受益者負担は適正となっているかなどの観点から、施策の総点検を行うことで、税の有効な使い方を今後進めていただきたいと思います。今後も長期的なビジョンを明確にし、そこに向けて着実な行政運営を要望するとともに、各所管において横の連携、総力をもって充実したものにさせていただくと切望し決算の認定に賛成といたします。

#### ○委員長（岩永政則委員）

次に反対討論はありませんか。

次に賛成討論はありませんか。

これで討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから議案第55号平成29年度長与町一般会計歳入歳出決算の認定についての件を採決をいたします。この採決は起立によって行います。

本案は原案のとおり認定すべきものと決することに賛成の方は起立願います。

（起立多数）

起立多数。したがって、本案は原案のとおり認定すべきものと決しました。

続きまして議案第64号平成30年度長与町一般会計補正予算（第3号）の件を議題といたします。

本案に係る審査につきましては9月18日に各部課長の出席を得て審査を実施いたしましたので、本日は討論及び採決のみを行います。

これから討論を行います。

まず反対討論はありませんか。

賛成討論はありませんか。

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから議案第64号平成30年度長与町一般会計補正予算（第3号）の件を採決します。

本案は原案のとおり可決すべきものと決することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。したがって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上をもちまして総務文教常任委員会に付託されました議案の審査につきましては、  
全て終了いたします。理事者におかれましては御退席をいただきたいと思います。お疲れ様でした。

50分まで休憩をいたします。

(休憩 9時41分～9時43分)

**○委員長（岩永政則委員）**

それでは休憩前に引き続き委員会を再開をいたします。

議案の審査も全部終了いたしましたので本日の会はこれで散会といたします。お疲れ様でした。

(閉会 9時43分)

委員長